

この素晴らしい
日常を守りたい

令和5年7月22日(土)

雷5656会館 ときわホールにて上映開催!

上映時間：第1回 13時～ 第2回 17時～

詳細は裏面に

明日香に生きる

溝淵雅幸監督作品

この地に生まれ この地で暮らし

やがてこの地の土へと還る

死と生のあいだにあるモノとそれをつなぐモノ

いのちを巡るものがたりを追いかけた400日の記録

後援:  **ホスピス財団** 奈良県 明日香村 特別協賛:  医療法人 **南風会**  **長谷エグループ**  **地域医療振興協会**

協賛: 旭食品株式会社 奈良トヨタ株式会社 西川建設株式会社 認定栄養ケアステーションDRD 合同会社TKT福祉経営研究所 株式会社ユーデーコンサルタンツ 市立奈良病院 一般社団法人橿原地区医師会 医療法人おかはら会

制作統括: 藤原 福次 語り: みるき 音楽: ザビエル大村 撮影: 長谷川 智章 / 落合 温史 録音: 増田 岳彦 / 吉田 一部 / 藤田 裕二 応援演出: 松山 秀行 制作: 馬場 麻紀 映像技術: 服部 正樹

サウンドミキサー: 吉田 一部 制作: R's STAFF 製作・配給: 株式会社ディンギーズ 2023年/日本/4KDCP/118分



人生の義務はただひとつしかない。 それは幸福になることだ。〈ヘルマン・ヘッセ〉

いにしえの時代が流れる明日香村。

この村にお医者さんは二人しかいません。

武田以知郎さんはその一人。

在宅医療を大切にしている、診療所の所長さんです。

暮らしを支える介護とは…

願いをかなえる医療とは…

「いのち」に向き合う「医療と介護」が描き出す、

「幸福の本体」のものがたり

ホスピス財団 理事長
淀川キリスト教病院 名誉ホスピス長

柏木 哲夫



美しい自然に恵まれた奈良県明日香村。

そこで生まれ、死んでいく人々と診療所の医師、
看護師との交流を描く。

病院死が当たり前になった現代社会に、
自宅で家族に見守られながら
死を迎えることの幸せを伝える秀作。



日本人の心のふるさと、明日香村には
身も心も癒される空気が流れています。

今回は移り行く明日香村の四季と、明日香に生きる人々の
いのちの物語に寄り添う医療に焦点を当てると共に、
そこから学び育つ若き医師たちの姿を映し出してくれています。

病を治すこと、人を治すこと、そして地域や暮らしを支え、
しかもそれを楽しむこと。

私なりの地域医療のあるべき姿を伝えたいと思っています。

明日香村国民健康保険診療所
医師 武田以知郎

上映日時 令和5年7月22日(土)
第1回 13時～ 第2回 17時～

入場券 (お茶菓子付き)

500円

60歳以上 及び 18歳未満は無料

入場券のお求めは下記に氏名・送付先住所・連絡先を記載してFAXしてください。

・NPO法人HAP ☎ 03-5824-0495 / FAX 03-3876-9084

・ケイ薬局 (台東区浅草3-4-1 ☎ 03-3876-1506) でも直接購入可能です。

満席になる場合もあります。なるべく事前の申し込みをお願いします。

主催：NPO法人HAP 共催：浅草かんわネットワーク研究会 この映画会は笹川記念保健協力財団の地域啓発活動助成を受けて実施しております。

